

新型コロナ差別から見えてきたこと

～「ふつう・あたりまえ」に立ち止まって～

渋川まちづくりセンターでは、住みよいまちづくりを進めるために毎年人権講座を開催しています。新型コロナウイルスという未知なるウイルスへの恐怖や不安は、偏見や差別として人々を排除、攻撃、分断、孤立させています。これらは、部落差別をはじめとするあらゆる人権侵害が生み出している構造に似ています。新型コロナ差別から見えてきたことや、日常生活で何気なく使う「ふつう・あたりまえ」に立ち止まり、差別を許さないひとづくりや、まちづくりをめざして人権を学びましょう。



と き： 令和4年1月15日(土)13時30分～15時00分[予定]

と ころ： 渋川まちづくりセンター 大会議室

講 師： 草津市同和教育推進協議会

会長 高木 洋司さん



対 象： 渋川学区のみなさん、渋川まちづくりセンターに登録している
自主教室に参加されているみなさん

定 員： 先着30人(下記まで、電話またはFAXでお申し込みください)

※ 自宅で検温し、体温が37.5℃以上の方、当日風邪症状がある方は来館を見合わせてください。マスク着用をお願いします。国・県および草津市の感染拡大状況によりやむを得ず中止する場合があります。あらかじめご了承ください。

渋川まちづくりセンター

電 話：077-569-0350 F A X：077-566-5143

*お申し込みの際は、参加者の名前および連絡先をお伝えください。

裏面も必ずお読みください。

[新型コロナウイルス感染拡大防止対策について]

以下に該当する人は、参加をご遠慮願います。

- ・ 過去2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触があった人。
- ・ 同居家族や、身近な人に感染を疑われる人がおられる場合。
- ・ 当日、自宅で発熱や風邪症状があり、体調が良くない人。
- ・ 渋川まちづくりセンターで受付時の検温で37.5度以上の発熱がある人。

あなたとあなたの大切な人を守るために、みんなで感染防止対策に取り組みます。

- ・ 滋賀県では「もしサポ滋賀」、厚生労働省の接触確認アプリ「COCOA」などに登録することを推奨しています。参加されるみなさんも積極的に登録しましょう。
- ・ 講演の時間中、全員マスク着用します。
(必要に応じて、他者と十分な間隔を取った上でマスクを外して深呼吸しましょう)
- ・ こまめな手洗いと手指の消毒をお願いします。
- ・ 講演中は他者と1メートル以上の間隔を開け、三密(密閉・密集・密接)を避けましょう。
- ・ 参加後、2週間以内に感染が疑われる症状が出た場合、センターまで連絡願います。
- ・ 状況に応じて、事務局は保健所等の公的機関による聞き取り調査に協力し、参加者名簿など必要な情報提供を行いますので、あらかじめご了承ください。



渋川まちづくりセンター

電話:077-569-0350

FAX:077-566-5143

ご協力をお願いします。